

立花学園が圧倒!! 9校・14チーム、58人参加

バリバスカップ2020スポニチ「U-18選手中権東京湾LITマアジ釣り大会」

VARIVAS

バリバスカップ2020スポニチ「U-18選手中権東京湾LIT(ライトタックル)マアジ釣り大会」が22日、深川・吉野屋、南六郷・ミナミ、川崎・中山丸で開催され9校・14チーム、58人が参加。マアジ5匹の総重量を競うチーム戦でミナミに乗船した1・51キの立花学園Bチームが優勝した。(菅原 然朗)



特大サイズを釣った立花学園Bチームの優勝に貢献した高田君

引き強烈「左手折れそうになった」

コロナ禍の中、大会員マスク着用でマアジ参加校とスポニチ、協を組む。数日来の食い贄各社の間で何度も事前打ち合わせを行い開釣りにこぎつけた。

東京湾。船上でも全アジ釣りの「いろは」を学ぶ生徒たちが多い中、7月

に東京湾で釣りの船を任せました。特大アジの立てマアジ釣りの練習を行って参加したのが立花学園チームだった。総合5位までに3チームが入り、圧倒的な実力を示した。同Bチームで38・5キ、510キを釣り優勝に大きく貢献した高田君(16)高てくれた。練習を含めて釣りは3回目。「最初は小型しか釣れなかったけど、コマセの振り方をスタッフに教わり、それから大物が釣れた。

マアジ甲子園1.51キ



優勝旗を手に笑顔の立花学園Bチーム(撮影・沢田 明德)

生徒が基本を学べる場

入門の手引だ。誰でも楽しめる。しかもタナ取り、コマセワーク、手返し。経験不足が多い生徒たちにとっても基本を学べる場だ。前半は食い気がなく苦戦。しかし、

基本動作の繰り返しに根気よく取り組んだ。これが後半、下げ潮に入ってから役立った。予習の成果で入れ食いモードを満喫。表情は生き生き、明日のアングラの息吹が感じられる。ナイスメデーだった。(町田 孟)

Table with 2 columns: 大会成績 (マアジ5匹の総重量、単位キ) and 個人大物 (長田駿友(東京実A)クロダイ1.17, 個人外道(立花学園C)ホシサメ1.85)。Includes a list of schools and their scores.

Table with 2 columns: 参加校 (城北埼玉、日大二中・高、蔵前工、東京実、保善、足立工、立花学園、桐朋、昭和) and 明日のこよみ (9月28日(土)長潮, 旧暦8月10日潮は晴海, 満潮14.55, 干潮6.42/19.51, 東京目出5.32/月出14.43, 月齢8.7, 週間日27282930123, 潮回り潮若中中大大大)



表彰式を終え笑顔の参加選手たち

ちちからも釣果チェック! 東京日本釣連合会加盟店サイト一覽

Table with 2 columns: 明日のこよみ (9月28日(土)長潮, 旧暦8月10日潮は晴海, 満潮14.55, 干潮6.42/19.51, 東京目出5.32/月出14.43, 月齢8.7, 週間日27282930123, 潮回り潮若中中大大大)